

1. 総論

【総括判断】「管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている」

項目	前回（3年7月判断）	今回（3年10月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	➡

（注）3年10月判断は、前回7月判断以降、10月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、スーパーが堅調であるものの、コンビニエンスストアや家電大型専門店が弱含んでおり、観光等が低調であることから、全体としては感染症の影響がみられるなか、足踏みの状況にある。生産活動は、電気機械、汎用・生産用機械で自動車向けに弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直していることから、全体としては一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。

【各項目の判断】

項目	前回（3年7月判断）	今回（3年10月判断）	前回比較
個人消費	感染症の影響により、持ち直しのテンポが緩やかになっている	感染症の影響がみられるなか、足踏みの状況にある	➡
生産活動	緩やかに持ち直している	一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している	➡
雇用情勢	一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている	一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている	➡
設備投資	3年度は前年度を上回る見込み	3年度は前年度を上回る見込み	➡
企業収益	3年度は増益見込み	3年度は増益見込み	➡
企業の景況感	現状判断は「下降」超	現状判断は「下降」超	➡
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている	➡
公共事業	前年度を上回っている	前年度を上回っている	➡

【先行き】

先行きについては、感染対策を徹底し、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、国内外の感染症の動向を注視する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「感染症の影響がみられるなか、足踏みの状況にある」

スーパーは、衣料品等が弱い動きとなっているものの、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。コンビニエンスストアは、冷凍食品等に動きがみられるものの、米飯類や飲料等に弱さがみられることから、全体としては弱含んでいる。ドラッグストアは、飲食料品や日用品に動きがみられることから、全体としては順調となっている。家電大型専門店は、エアコン等の動きが鈍いことから、全体としては弱含んでいる。ホームセンターは、園芸用品等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。百貨店は、高額品に動きがみられるものの、衣料品が低調であることから、全体としては低調となっている。乗用車の新車登録・届出台数は、普通車、小型車、軽乗用車のいずれにおいても前年を下回っている。観光は、感染拡大による外出自粛の影響から、低調となっている。旅行は、国内旅行は低調となっており、海外旅行は不調となっている。

(主なヒアリング結果)

- まん延防止等重点措置の適用などの影響により、オフィス街や観光地に近い店舗を中心に来店客数が減少し、米飯類や飲料等の動きが悪かった。足下では、持ち直しつつある。(コンビニエンスストア)
- 昨年よりも気温が低く推移した影響などから、エアコン等の動きが悪い。(家電大型専門店)
- 感染拡大による臨時休館やイベントの中止の影響で、来客数が減少している。(観光施設)

■ 生産活動 「一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している」

電気機械は、自動車向けに弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している。汎用・生産用機械は、自動車向けに弱い動きがみられるものの、建設工事向けに動きがみられることから、緩やかに持ち直している。こうしたことから、全体としては、一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している。

- 自動車向けの需要はこれまで増加傾向にあったが、足下では各自動車メーカーの減産の影響を受けつつある。(電気機械)
- 半導体不足や東南アジアでの感染拡大による部品調達難に伴う自動車減産の影響を受けている。(汎用・生産用機械)
- 感染症の影響により減少していた建設工事向けの需要に持ち直しの動きがみられるなど、生産量は増加している。(汎用・生産用機械)





■ 雇用情勢 「一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている」

有効求人倍率は横ばいで推移している。新規求人数は前年を上回っている。

- 新規求人数は感染症拡大前の水準には戻っておらず、弱含んでいる。(労働局)
- 雇用調整助成金の申請状況は高止まり傾向にある。(労働局)
- 業務量に対して、人手過剰。昨年4月頃から雇用調整助成金を活用し、一部製造ラインを停止している状況が続いている。(業務用機械)

- **設備投資 「3年度は前年度を上回る見込み」**（全産業）「法人企業景気予測調査」3年7～9月期
 - 製造業及び非製造業で前年度を上回る見込みとなっており、全体としても前年度を上回る見込みとなっている。
- **企業収益 「3年度は増益見込み」**（全産業）「法人企業景気予測調査」3年7～9月期
 - 製造業及び非製造業で増益見込みとなっており、全体としても増益見込みとなっている。
- **住宅建設 「前年を上回っている」**
 - 新設住宅着工戸数で見ると、分譲で前年を下回っているものの、持家及び貸家で前年を上回っており、全体としても前年を上回っている。
- **公共事業 「前年度を上回っている」**
 - 前払金保証請負金額で見ると、管内合計は前年度を上回っている。
 - 発注者別にみると、国及び独立行政法人等において前年度並みとなっているほか、県及び市町村において前年度を上回っている。

3. 各県の総括判断

	前回（3年7月判断）	今回（3年10月判断）	前回比較	総括判断の要点
香川県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		個人消費は、感染症の影響がみられるなか、足踏みの状況にある。生産活動は、一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。
徳島県	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるなど、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響などにより、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		個人消費は、感染症の影響などにより、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響が残るものの、緩やかに持ち直しつつある。
愛媛県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		個人消費は、感染症の影響がみられるなか、足踏みの状況にある。生産活動は、持ち直しつつある。雇用情勢は、一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。
高知県	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある		個人消費は、感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。